

# 熊本県公共関与 産業廃棄物管理型最終処分場 (クローズド・無放流型)



財団法人熊本県環境整備事業団

## 全国モデルとなるような 地域に役立つ施設

- 施設種類：産業廃棄物管理型最終処分場(クローズド・無放流型)
  - 埋立面積：31,121㎡
  - 埋立容量：422,349㎡
  - 総面積：118,679.26㎡
  - 埋立期間：15～20年
  - 浸出水処理施設の処理能力：60㎡/日
  - 工事期間：平成25年7月1日～平成27年9月30日
  - 受注者：鹿島・池田・興亜・岩下特定建設工事共同企業体
- (詳細設計終了時点)

桜栈敷

散策路

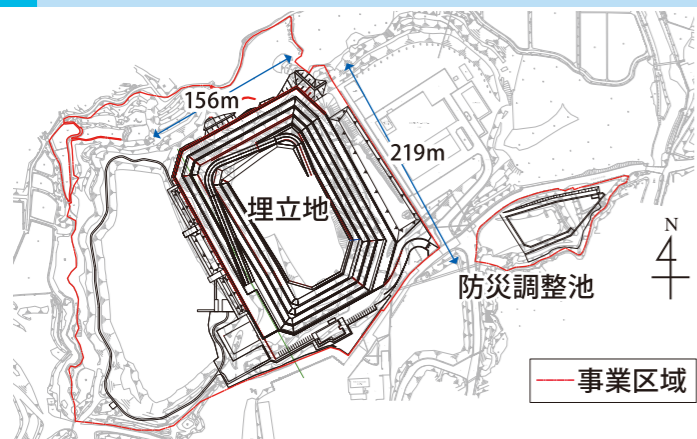
ため池

自然環境エリア

### クローズド・無放流型の施設構造

- 埋立地を屋根と壁で覆い、周辺環境(外気、
- 人工的に散水し廃棄物に触れて汚れた水は、埋立地内の散水に循環利用するため、河川に

## 施設平面図



## 工事スケジュール

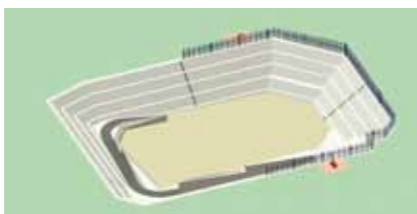
	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
造成工												
覆蓋施設工												
遮水工												
雨水・地下水 集排水施設工												
管理棟・浸出水 処理施設工												
関連施設工												

※H25.8現在

## 施工手順(覆蓋施設)

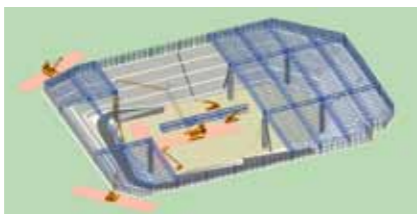
Step 1

基礎工事、外周部の  
鉄骨建方を施工



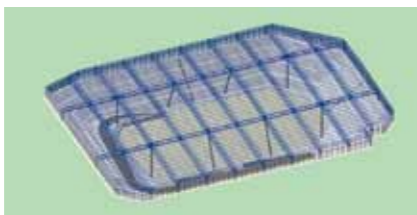
Step 2

ベント(支柱)を設置、  
トラス桁を両端部から  
中央部へ架構



Step 3

中央部のトラス桁を  
架構し、閉合



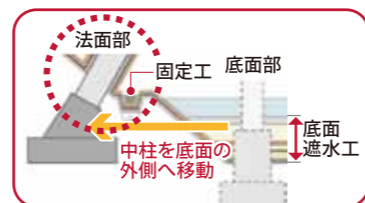
Step 4

屋根、外壁、開口部を  
施工し完成



## 覆蓋施設

耐震性・耐風性に優れた構造とするだけでなく、  
遮水性・埋立作業性・維持管理性にも配慮した施設計画とします。



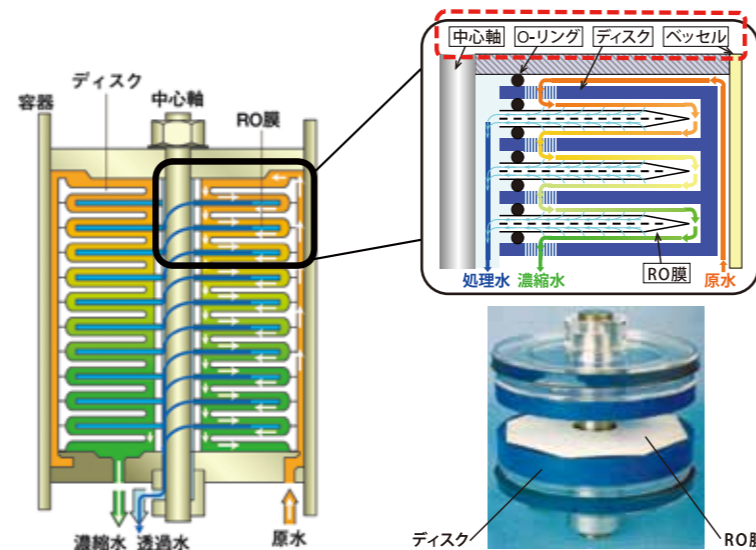
- 庁舎などの防災拠点と同等の高い耐震性を確保
- 大型台風にも耐える耐風性を確保
- 漏水のリスクが高い埋立地底面部を避けた中柱の配置
- 管理棟と浸出水処理施設も、耐震性・耐風性を向上



## 浸出水処理施設

プレート&フレーム型逆浸透膜 (RO膜) による直接ろ過方式を採用します。

- 生物処理を設けないシンプルなシステム
- 水質・水量・水温の変動に対して優れた安定性を発揮



# 最大限の知識と技術を活かし、極限



## 浸出水集排水管

浸出水集排水管は、目詰まりや変形を防止するために、  
砕石で保護されており、長期的に機能を保持します。

